令和４年８月
諫早市商工会

地域経済動向分析

１．目　的

経営発達支援計画（令和４年３月 18 日付認定）に基づき、長崎県諫早市管内の経済動向を分析・公表することにより、今後、地域内の小規模事業者が事業展開を行う上での参考指標とするもの。

２．分析項目の概要

（１）生産分析

第１次～第３次産業までの産業ごと及びそのうち 38 種類の産業分類（業種別）ごとの市場規模（生産額）、付加価値額について分析を行うもの。分析結果から、諫早市内の主要産業及び市場規模等の伸び率を把握し、自社の今後の市場展開を検討する際の参考指標とする。

（２）From-to 分析

全国各地から諫早市に訪れる人口を把握するもの。地域別、平日・休日別、性別、年代別に分析を行えることから、主に、食品製造業、観光産業等の地域外からの通貨獲得を行う事業者にとって、ターゲットの維持または拡大について検討する際の参考指標とする。

※分析の根拠となるデータについては、国が推奨する「RESAS 地域経済分析システム」を用いている。国の各種調査を統合したデータベースであり、用いるデータについては同システムに令和４年７月時点で公表されている数値となっている。

＜RESAS 地域経済分析システム＞
https://resas.go.jp/

※データの範囲について、本来、旧５町（小長井町、高来町、森山町、飯盛町、多良見町）に限定したデータを抽出することが望ましいが、「RESAS 地域経済分析システム」では、最もマクロな範囲として合併後の新諫早市までのデータしかないため、諫早市中心部も含んだ分析となっている。

３．生産分析について

【出典①：事業所数及び従業者数について】

総務省「経済センサス－基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工

※経済センサスにおいては、個人で行っている農林漁業は調査対象外。

【出典②：生産分析について】

環境省「地域産業連関表」、「地域経済計算」（株式会社価値総合研究所（日本政策投資銀行グループ）受託作成）

（１）事業所数及び従業員数について

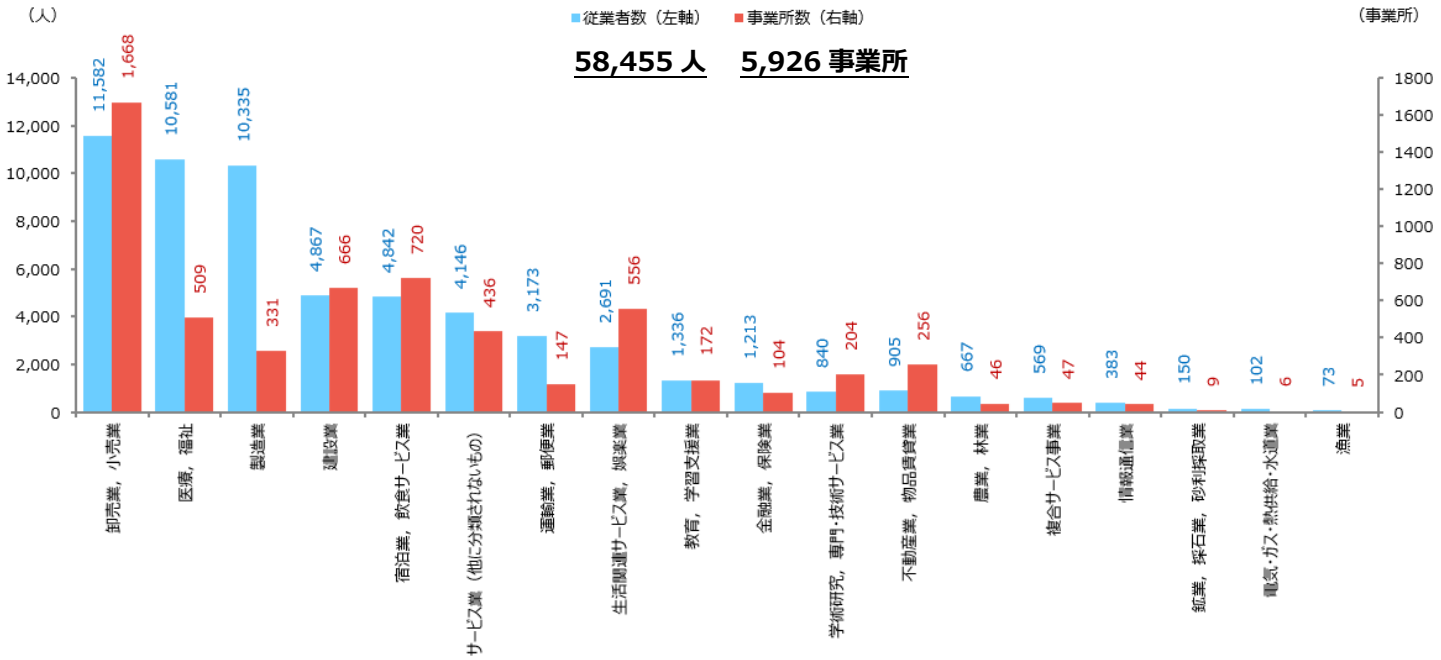
まず始めに、本分析の前提となる諫早市内における事業所数及び従業員数については、以下の３ヶ年のグラフのとおりとなる。

上位５業種について見てみると、卸売業・小売業の事業所数が最も多く、以降、若干の変動はあるが、宿泊業・飲食サービス業、建設業、医療・福祉、生活関連サービス業・娯楽業と続いている。「RESAS」上の最新のデータとなる 2016 年の数値では上位５業種について、卸売業・小売業が 1,650 事業所、宿泊業・飲食サービス業が 739 事業所、建設業が 651 事業所、医療・福祉が 603 事業所、生活関連サービス業・娯楽業が 566 事業所となっている。

産業分類の大分類としては、サービス業に属する業種が半数を占めており、事業所数ベースでは諫早市内の主要産業がサービス業であることが分かる。

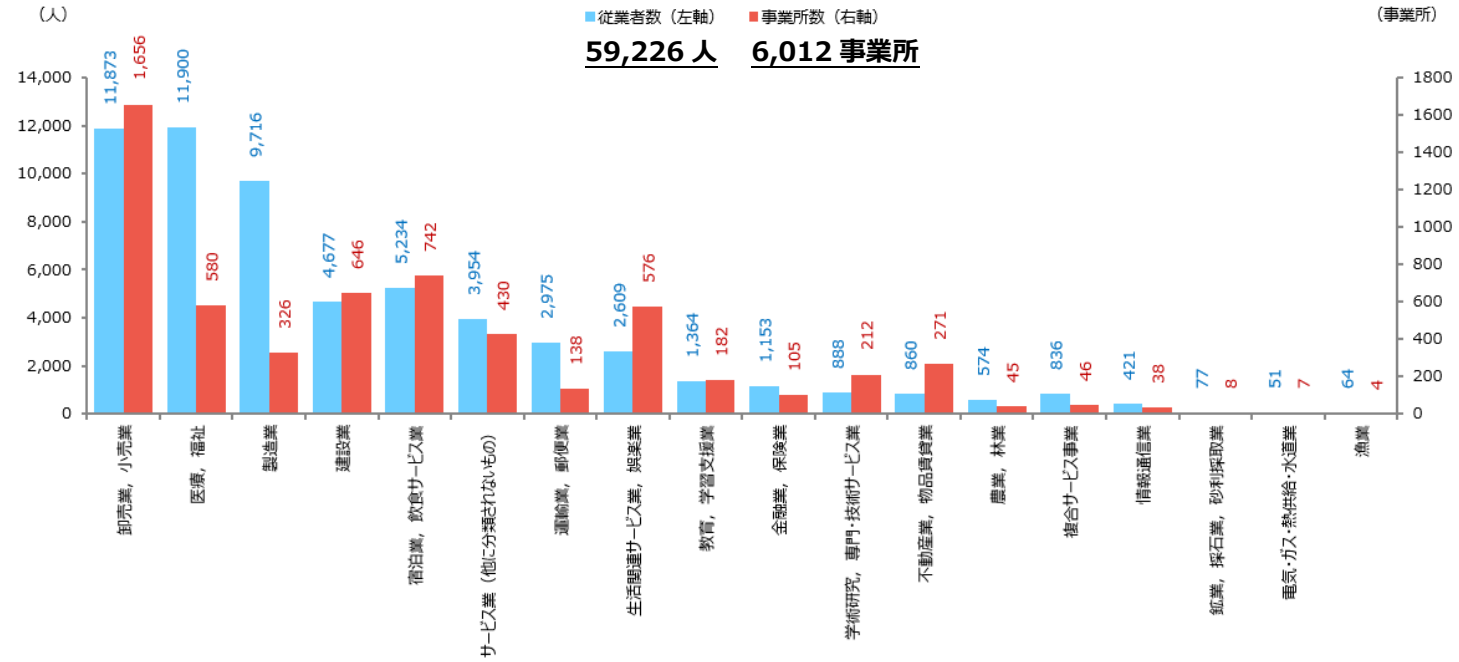
なお、１次産業において、事業所あたり従業員数が多いのは個人を含まず、農業法人等の組織的な経営を行っている事業体となっているためである。

2012年



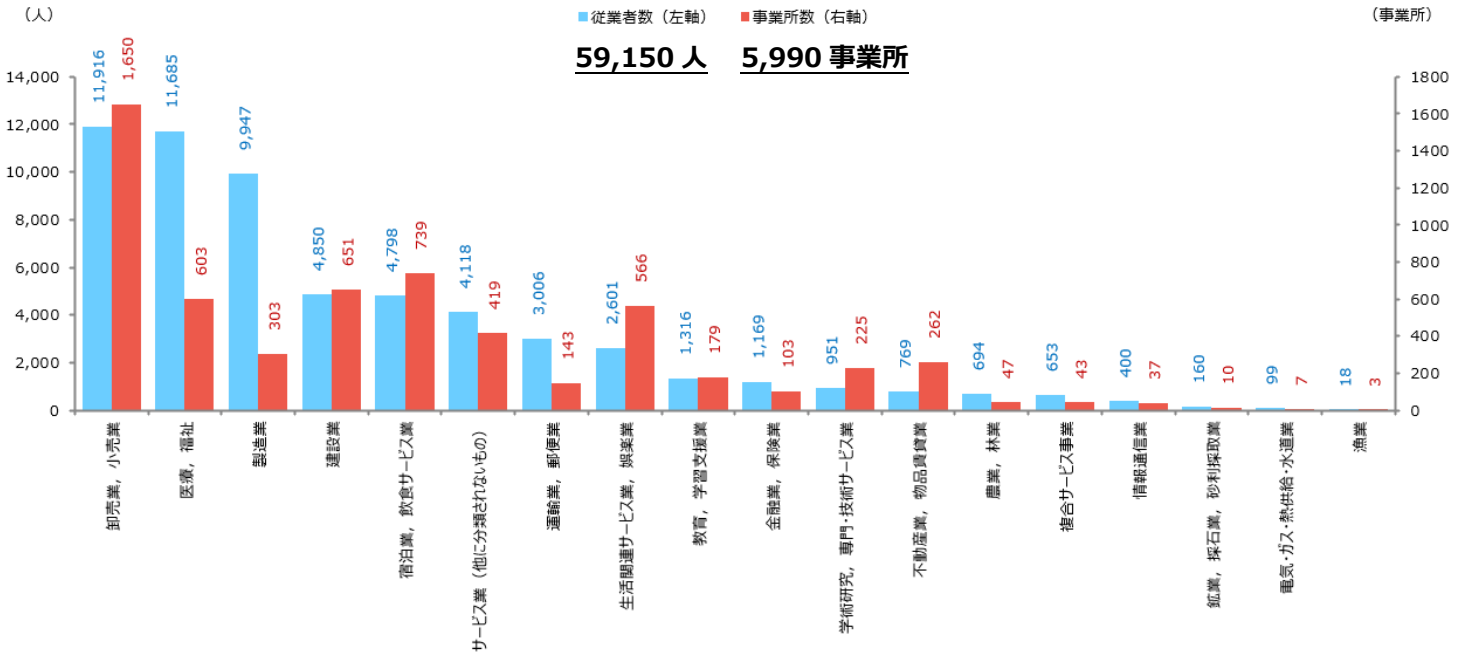
	１次産業	２次産業	３次産業
事 業 所 数	51	1,006	4,869
従 業 員 数	740	15,352	42,363
事業所あたり従業員数	14.5 人	15.3 人	8.7 人

2014年



	１次産業	２次産業	３次産業
事 業 所 数	49	980	4,983
従 業 員 数	638	14,470	44,118
事業所あたり従業員数	13.0 人	14.8 人	8.9 人

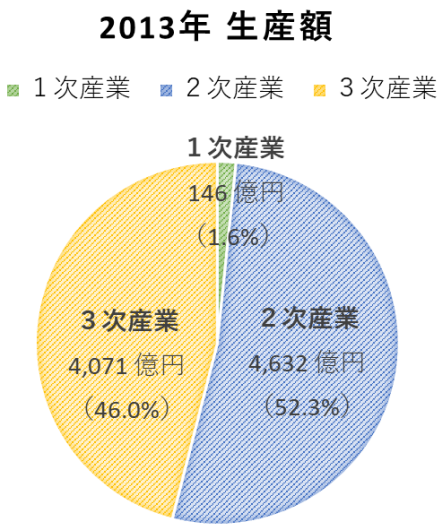
2016年

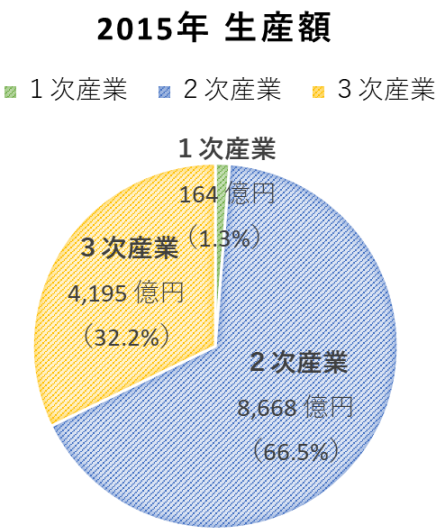


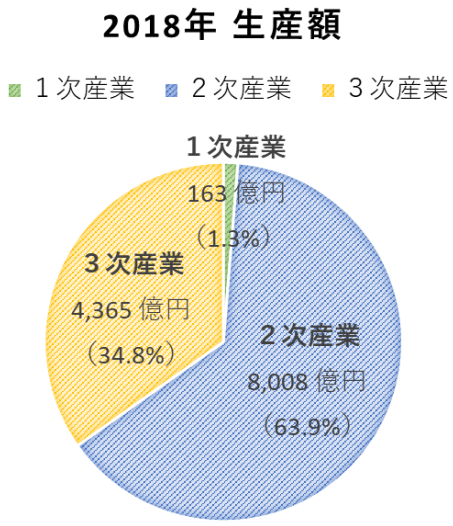
	１次産業	２次産業	３次産業
事 業 所 数	50	964	4,976
従 業 員 数	712	14,957	43,481
事業所あたり従業員数	14.2 人	15.5 人	8.7 人

（2）生産額について

2013 年度と比較して、１次産業及び３次産業については微増で推移しているが、２次産業については 2015 年を境に 87.1％の増加を見せており、8,000 億円台の市場規模となっている。2013 年では２次産業及び３次産業が同程度であったものが、2015 年以降は２次産業が基幹産業となっていることが分かる。







更に詳細な産業分類ごとに分析すると以下の表のとおりとなり、次のような特徴が見られる。

①２次産業が急成長した理由として、「電子部品・デバイス」の分野が急増していることが要因であることが分かる。

②その他の産業分類としては、２位～５位までの間で「保健衛生・社会事業」、「建設業」、「食料品」、「住宅賃貸業」が固定されており、以降、微増・微減を繰り返しながらおおよそ、同程度の水準を維持していることが分かる。

③６位以下の産業分類についても、順位の入れ替わりはあるものの、おおよそ毎回同様の産業から構成されている。

産業分類ごとの生産額の推移

（単位：億円）

	2013年		2015年			2018年		
	産業分類	生産額	産業分類	生産額	増減	産業分類	生産額	増減
1	電子部品・デバイス	2,091	電子部品・デバイス	6,281	↑	電子部品・デバイス	5,429	↓
2	保健衛生・社会事業	750	保健衛生・社会事業	763	↑	建設業	849	↑
3	食料品	626	建設業	722	↑	保健衛生・社会事業	797	↑
4	建設業	581	食料品	615	↓	食料品	771	↑
5	住宅賃貸業	464	住宅賃貸業	462	↓	住宅賃貸業	460	↓
6	はん用・生産用・業務用機械	419	小売業	454	↑	小売業	427	↓
7	鉄鋼	399	専門・科学技術、業務支援サービス業	375	↓	専門・科学技術、業務支援サービス業	410	↑
8	専門・科学技術、業務支援サービス業	380	教育	348	↑	運輸・郵便業	364	↑
9	小売業	363	鉄鋼	347	↓	教育	357	↑
10	運輸・郵便業	334	運輸・郵便業	340	↑	その他のサービス	342	↑
11	その他のサービス	330	その他のサービス	326	↓	公務	282	↑
12	教育	323	公務	271	↓	鉄鋼	282	↓
13	公務	296	卸売業	260	↓	卸売業	258	↓
14	卸売業	270	宿泊・飲食サービス業	229	↑	宿泊・飲食サービス業	257	↑
15	宿泊・飲食サービス業	224	農業	156	↑	金属製品	197	↑
16	金融・保険業	143	はん用・生産用・業務用機械	151	↓	農業	156	→
17	農業	139	金属製品	138	↑	金融・保険業	145	↑
18	金属製品	134	金融・保険業	137	↓	はん用・生産用・業務用機械	139	↓
19	輸送用機械	107	輸送用機械	122	↑	科学	66	↑
20	科学	73	電気機械	70	↑	情報通信業	66	↑
21	その他分類の合計	402	その他分類の合計	459	—	その他分類の合計	482	—
		8,848		13,026	↑		12,536	↓

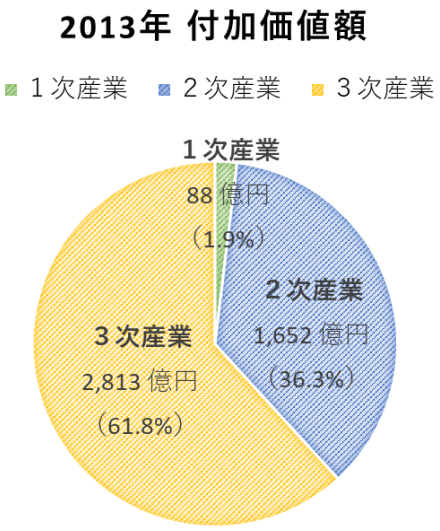
※増減については、前回調査年との比較を示している。

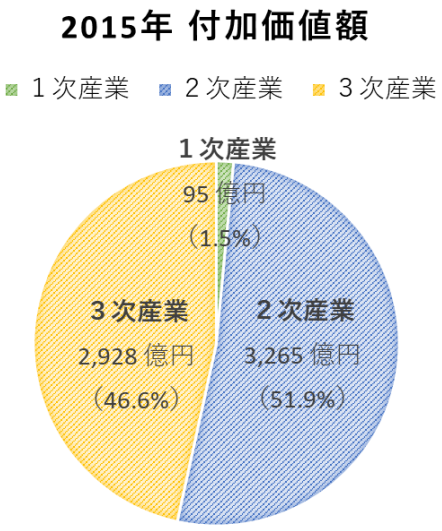
（２）付加価値額について

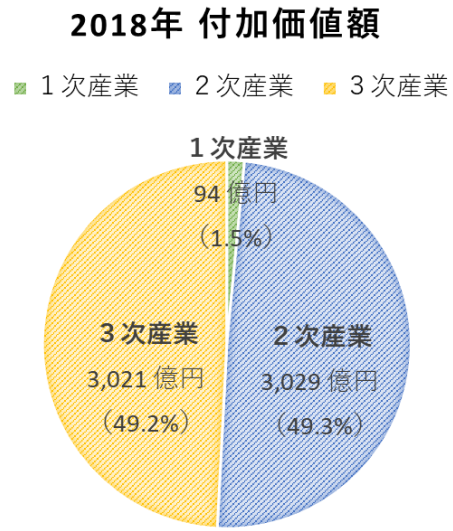
まず始めに、本項目における付加価値額の定義は以下のとおりである。

付加価値額　＝　売上高　－　費用総額（※）　＋　給与総額　＋　租税公課
（※）費 用 総 額　＝　売上原価　＋　販売費及び一般管理費

2013 年度と比較して、諫早市内における１次産業及び３次産業全体の付加価値額については微増で推移しているが、２次産業全体については 2015 年を境に 97.6%の増加を見せており、3,200 億円台の規模となっている。2013 年までは、３次産業の付加価値額が全産業の付加価値額のうち 61.8%を占めていたが、2015 年以降は２次産業と３次産業の付加価値額がおおよそ均衡している状況である。







更に詳細な産業分類ごとに分析すると以下の表のとおりとなり、次のような特徴が見られる。

①付加価値額が 2015 年以降、急成長した理由として、「電子部品・デバイス」の分野が急増していることが挙げられる。

②２位～５位までの間で「保健衛生・社会事業」、「住宅賃貸業」、「建設業」が固定されており、「教育」及び「小売業」が年によって５位以内に入ってきている状況である。

③「建設業」については、2013 年の 269 億円から 394 億円と急成長しており、「保健衛生・社会事業」及び「小売業」についても 2013 年から 40～50 億円程度成長しており、勢いのある産業分類であることが分かる。

④その他の産業分類についても、以降、微増・微減を繰り返しながらおおよそ、同程度の水準を維持していることが分かる。

⑤６位以下の産業分類についても、順位の入れ替わりはあるものの、おおよそ毎回同様の産業から構成されている。

産業分類ごとの付加価値額の推移

（単位：億円）

	2013年		2015年			2018年		
	産業分類	付加価値額	産業分類	付加価値額	増減	産業分類	付加価値額	増減
1	電子部品・デバイス	700	電子部品・デバイス	2,324	↑	電子部品・デバイス	2,009	↓
2	保健衛生・社会事業	480	保健衛生・社会事業	500	↑	保健衛生・社会事業	523	↑
3	住宅賃貸業	389	住宅賃貸業	401	↑	住宅賃貸業	399	↓
4	教育	272	建設業	335	↑	建設業	394	↑
5	建設業	269	小売業	308	↑	教育	297	↑
6	専門・科学技術、業務支援サービス業	258	教育	291	↑	小売業	290	↓
7	小売業	249	専門・科学技術、業務支援サービス業	254	↓	専門・科学技術、業務支援サービス業	277	↑
8	運輸・郵便業	241	運輸・郵便業	253	↑	運輸・郵便業	270	↑
9	その他のサービス	213	その他のサービス	211	↓	食料品	247	↑
10	公務	207	食料品	197	↓	その他のサービス	220	↑
11	食料品	199	公務	195	↓	公務	203	↑
12	卸売業	197	卸売業	189	↓	卸売業	187	↓
13	はん用・生産用・業務用機械	178	鉄鋼	119	↑	宿泊・飲食サービス業	103	↑
14	鉄鋼	112	宿泊・飲食サービス業	92	↓	金融・保険業	96	↑
15	宿泊・飲食サービス業	97	金融・保険業	91	↓	鉄鋼	96	↓
16	金融・保険業	93	農業	90	↑	農業	90	→
17	農業	83	はん用・生産用・業務用機械	68	↓	金属製品	88	↑
18	金属製品	51	金属製品	62	↑	はん用・生産用・業務用機械	62	↓
19	廃棄物処理業	36	輸送用機械	40	↑	廃棄物処理業	39	↑
20	輸送用機械	34	廃棄物処理業	37	↑	情報通信業	36	↑
21	その他分類の合計	195	その他分類の合計	231	—	その他分類の合計	218	—
		4,553		6,288	↑		6,144	↓

※増減については、前回調査年との比較を示している。

（4）総論

事業所数、従業員数、生産額及び付加価値額の推移について分析を行ってきたが、以下の比較結果から、総じて、市場規模を表す生産額については、２次産業が圧倒的に多い。

一方で、生産額に占める付加価値額の割合（付加価値率）に着目すると、転じて、２次産業は割合が 30%台後半と付加価値を生み出す効率が悪いが、１次産業については 60%前後、３次産業については 69%台と効率が良いことが分かる。

結果的に、諫早市内での付加価値額及び付加価値率の高い産業としては３次産業であることが分かる。

また、事業所数及び従業員数に着目すると、２次産業の 2013 年から 2015 年では事業所数及び従業員数ともに大きな変動がないにも関わらず、生産額及び付加価値額が急増しているが、これは諫早中核工業団地にあるソニーセミコンダクタ九州株式会社が 2015 年に 1,020 億円の大型の設備投資を行ったことに起因することが推察される（※）。ただし、「電子部品・デバイス」の属する「製造業」については、生産額及び付加価値額については増加傾向にあるが、事業所数は減少傾向にあるため、恩恵を受けている事業所は限定的であることが推察される。

他方、この特殊な要因を考慮すると、「電子部品・デバイス」を除く分野については、全般的には諫早市内の経済動向は大きな変動が無いものと考えられる。

（※）【出典】ソニー株式会社 2015 年２月２日付、４月７日付ニュースリリース
https://www.sony.com/ja/SonyInfo/News/Press/201502/15-009/
https://www.sony.com/ja/SonyInfo/News/Press/201504/15-031/

（単位：億円）

	１次産業			２次産業			３次産業		
年　　別	2013	2015	2018	2013	2015	2018	2013	2015	2018
事業所数	51	49	50	1,006	980	964	4,869	4,983	4,976
従業員数	740	638	712	15,352	14,470	14,957	42,363	44,118	43,481
事業所あたり従業員数	14.5 人	13.0 人	14.2 人	15.3 人	14.8 人	15.5 人	8.7 人	8.9 人	8.7 人
生　産　額	146	164	163	4,632	8,668	8,008	4,071	4,195	4,365
付加価値額	88	95	94	1,652	3,265	3,029	2,813	2,928	3,021
付加価値率	60.3%	57.9%	57.7%	35.7%	37.7%	37.8%	69.1%	69.8%	69.2%

※事業所数は経済センサスの調査時点である、2012 年、2014 年、2016 年の数値を記載しており、生産分析における年度とずれが生じている。そのため、生産分析における 2013 年、2015 年、2018 年と対応させている。

４．From-to 分析について

【出典】株式会社ＮＴＴドコモ「モバイル空間統計®」、総務省「国勢調査」

【注記】

・滞在人口とは、地域の指定時間に滞在していた人数の月間平均値（平日・休日別）を表している。

・滞在人口率は、滞在人口 ÷ 国勢調査人口（総務省「国勢調査」夜間人口）で表される。

・携帯電話の運用データについては国籍に関わらず契約者のデータが使用されていることから、滞在人口の算出には国内に居住する外国人も推計として含まれている。

（１）全体的な動向について

県内・県外から諫早市内への来訪者の動向について、以下の表に示すとおり、直近となる2021 年１月～12 月の期間ごとに、平日・休日、朝・昼・夜に分けて分析を行ったところ次のような特徴が見られる。

①県内から諫早市内への来訪が 90%以上であり、県外からの来訪が非常に少ない。

②平日・休日ともに県内からの移動はほぼ変化が見られないことから、諫早市において滞在人口の主な変動要因は県外からの来訪であることが分かる。

③県外からの来訪が最も多いのは１２月。次いで８月、１月が多く、時期的に年末年始・お盆に該当する。１２月は平日の方が休日よりも来訪が多く、１月はその逆で休日の方が来訪が多い。

		項目	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月
平日	朝 10時	総数	119,302	119,549	120,037	117,084	118,782	118,944	118,703
		県内から	114,854	116,234	115,848	113,679	115,980	116,125	115,656
		県外から	4,448	3,315	4,189	3,405	2,802	2,819	3,047
	昼 14時	総数	119,308	119,352	119,992	117,210	118,938	118,860	118,886
		県内から	114,986	116,021	115,461	113,758	116,138	116,047	115,659
		県外から	4,322	3,331	4,531	3,452	2,800	2,813	3,227
	夜 20時	総数	116,706	116,798	117,059	115,552	116,476	116,681	116,802
		県内から	113,585	114,543	113,868	112,969	114,354	114,731	114,374
		県外から	3,121	2,255	3,191	2,583	2,122	1,950	2,428
	平均	**総数**	**118,439**	**118,566**	**119,029**	**116,615**	**118,065**	**118,162**	**118,130**
		県内から	**114,475**	**115,599**	**115,059**	**113,469**	**115,491**	**115,634**	**115,230**
		県外から	**3,964**	**2,967**	**3,970**	**3,147**	**2,575**	**2,527**	**2,901**
休日	朝 10時	総数	120,041	119,954	119,854	118,189	120,923	119,952	119,362
		県内から	114,666	117,133	115,974	115,163	117,108	117,453	115,866
		県外から	5,375	2,821	3,880	3,026	3,815	2,499	3,496
	昼 14時	総数	120,859	121,043	120,588	119,707	122,294	121,611	120,020
		県内から	115,413	117,919	116,361	116,269	118,275	118,833	116,144
		県外から	5,446	3,124	4,227	3,438	4,019	2,778	3,876
	夜 20時	総数	117,748	116,748	116,776	115,322	117,498	116,857	117,264
		県内から	113,286	114,614	113,638	112,953	114,336	114,951	114,456
		県外から	4,462	2,134	3,138	2,369	3,162	1,906	2,808
	平均	**総数**	**119,549**	**119,248**	**119,073**	**117,739**	**120,238**	**119,473**	**118,882**
		県内から	**114,455**	**116,555**	**115,324**	**114,795**	**116,573**	**117,079**	**115,489**
		県外から	**5,094**	**2,693**	**3,748**	**2,944**	**3,665**	**2,394**	**3,393**

		項目		８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計	平均
平日	朝 10時	総数		120,409	118,708	118,985	120,106	122,043	**1,432,652**	**119,388**
			県内から	115,285	115,707	115,371	116,045	114,988	**1,385,772**	**115,481**
			県外から	5,124	3,001	3,614	4,061	7,055	**46,880**	**3,907**
	昼 14時	総数		120,477	118,840	118,828	119,935	122,152	**1,432,778**	**119,398**
			県内から	115,276	115,831	115,290	115,815	114,721	**1,385,003**	**115,417**
			県外から	5,201	3,009	3,538	4,120	7,431	**47,775**	**3,981**
	夜 20時	総数		118,213	116,312	116,475	117,297	119,668	**1,404,039**	**117,003**
			県内から	114,033	114,031	113,861	114,302	113,010	**1,367,661**	**113,972**
			県外から	4,180	2,281	2,614	2,995	6,658	**36,378**	**3,032**
	平均	**総数**		**119,700**	**117,953**	**118,096**	**119,113**	**121,288**	**1,423,156**	**118,596**
			県内から	**114,865**	**115,190**	**114,841**	**115,387**	**114,240**	**1,379,479**	**114,957**
			県外から	**4,835**	**2,764**	**3,255**	**3,725**	**7,048**	**43,678**	**3,640**
休日	朝 10時	総数		119,899	118,453	119,057	120,182	119,397	**1,435,263**	**119,605**
			県内から	114,943	115,600	115,463	116,095	115,011	**1,390,475**	**115,873**
			県外から	4,956	2,853	3,594	4,087	4,386	**44,788**	**3,732**
	昼 14時	総数		120,447	118,864	120,429	121,081	119,565	**1,446,508**	**120,542**
			県内から	115,206	115,821	116,434	116,595	114,719	**1,397,989**	**116,499**
			県外から	5,241	3,043	3,995	4,486	4,846	**48,519**	**4,043**
	夜 20時	総数		117,540	116,552	115,832	116,248	115,876	**1,400,261**	**116,688**
			県内から	113,573	114,312	113,435	113,538	112,599	**1,365,691**	**113,808**
			県外から	3,967	2,240	2,397	2,710	3,277	**34,570**	**2,881**
	平均	**総数**		**119,295**	**117,956**	**118,439**	**119,170**	**118,279**	**1,427,344**	**118,945**
			県内から	**114,574**	**115,244**	**115,111**	**115,409**	**114,110**	**1,384,718**	**115,393**
			県外から	**4,721**	**2,712**	**3,329**	**3,761**	**4,170**	**42,626**	**3,552**

このうち、特に県外からの動きが顕著であった 12 月の動向について、平日・休日別、時間帯別に分析したところ、以下に示す表のとおりとなり、次のような特徴が見られる。

①平日・休日ともに県内から諫早市内への来訪者は約 112,000 人～122,000 人台でほぼ変動がない。

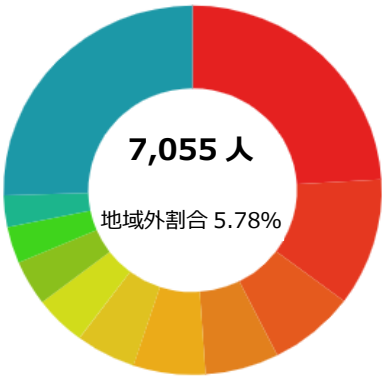
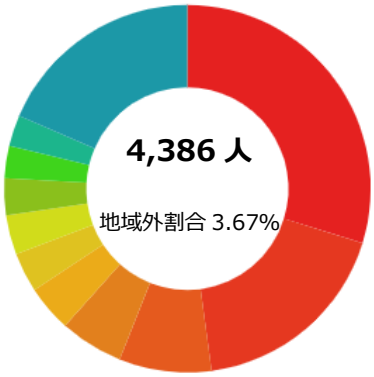
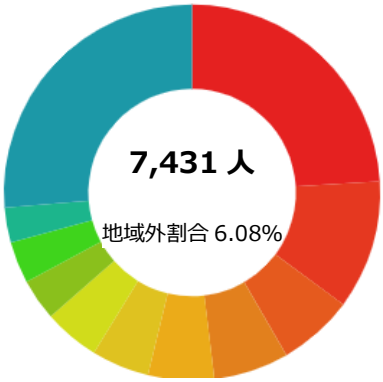
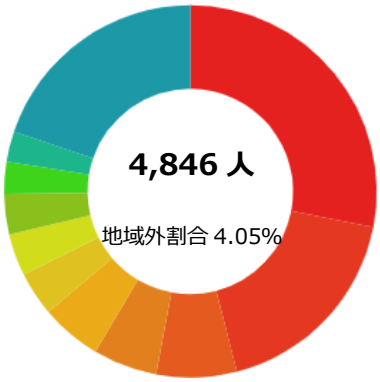
②県外から諫早市への来訪者は平日が 6,600 人～7,400 人、休日が 3,200 人～4,800 人となっており、倍近い差がある。

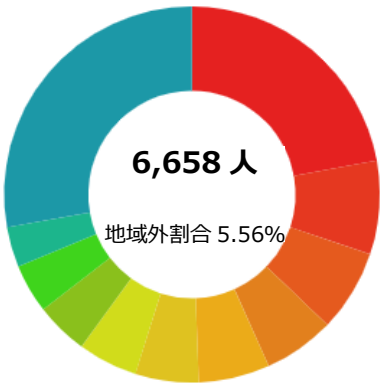
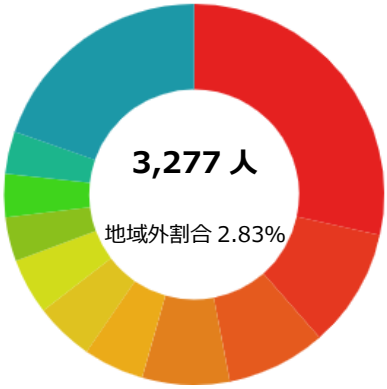
③平日・休日ともに来訪が多い都道府県の上位 10 件について、福岡県、佐賀県からの来訪が多く、次いで愛知県・東京都・熊本県・大阪府の４都府県が主に５位圏内で変動している。

④福岡県からの来訪については昼の人数から比較すると夜の人数が▲32.3%、佐賀県については▲62.0%と減少しているが、他の都道府県と比較して諫早市の近隣地域であることから日帰りであることが推察される。

なお、12 月以外の月においても、来訪が多い都道府県の上位 10 件の構成はほぼ同様であり、12 月だけの突発的な動向ではない。

2021 年 12 月

時間帯	平　日	休　日
朝 （10 時）	総数：122,043 人 うち県内から 114,988 人 　　県外から　 7,055 人 ＜県外からの内訳＞  **滞在人口 / 県外ランキング　上位 10 件** 1位 福岡県 1,710人（24.24%） 2位 佐賀県 808人（11.45%） 3位 愛知県 515人（7.30%） 4位 東京都 442人（6.27%） 5位 熊本県 432人（6.12%） 6位 大阪府 361人（5.12%） 7位 神奈川県 309人（4.38%） 8位 兵庫県 276人（3.91%） 9位 広島県 225人（3.19%） 10位 大分県 194人（2.75%） その他 1,783人（25.27%）	総数：119,397 人 うち県内から 115,011 人 　　県外から　 4,386 人 ＜県外からの内訳＞  **滞在人口 / 県外ランキング　上位 10 件** 1位 福岡県 1,311人（29.89%） 2位 佐賀県 808人（18.42%） 3位 熊本県 352人（8.03%） 4位 東京都 243人（5.54%） 5位 大分県 177人（4.04%） 6位 大阪府 151人（3.44%） 7位 埼玉県 151人（3.44%） 8位 神奈川県 140人（3.19%） 9位 宮崎県 129人（2.94%） 10位 鹿児島県 123人（2.80%） その他 801人（18.26%）
昼 （14 時）	総数：122,152 人 うち県内から 114,721 人 　　県外から　 7,431 人 ＜県外からの内訳＞  **滞在人口 / 県外ランキング　上位 10 件** 1位 福岡県 1,797人（24.18%） 2位 佐賀県 846人（11.38%） 3位 愛知県 477人（6.42%） 4位 東京都 477人（6.42%） 5位 熊本県 417人（5.61%） 6位 大阪府 365人（4.91%） 7位 神奈川県 353人（4.75%） 8位 兵庫県 264人（3.55%） 9位 広島県 263人（3.54%） 10位 大分県 223人（3.00%） その他 1,949人（26.23%）	総数：119,565 人 うち県内から 114,719 人 　　県外から　 4,846 人 ＜県外からの内訳＞  **滞在人口 / 県外ランキング　上位 10 件** 1位 福岡県 1,376人（28.39%） 2位 佐賀県 873人（18.01%） 3位 熊本県 336人（6.93%） 4位 東京都 268人（5.53%） 5位 群馬県 253人（5.22%） 6位 愛知県 184人（3.80%） 7位 大分県 176人（3.63%） 8位 大阪府 168人（3.47%） 9位 神奈川県 135人（2.79%） 10位 千葉県 127人（2.62%） その他 950人（19.60%）

時間帯	平　日	休　日
夜 （20 時）	総数：119,668 人 うち県内から 113,010 人 　　県外から　 6,658 人 ＜県外からの内訳＞  滞在人口 / 県外ランキング　上位 10 件 1位 福岡県 1,491人（22.39%） 2位 愛知県 532人（7.99%） 3位 東京都 467人（7.01%） 4位 熊本県 406人（6.10%） 5位 大阪府 406人（6.10%） 6位 佐賀県 362人（5.44%） 7位 神奈川県 340人（5.11%） 8位 兵庫県 300人（4.51%） 9位 広島県 281人（4.22%） 10位 大分県 229人（3.44%） その他 1,844人（27.70%）	総数：115,876 人 うち県内から 112,599 人 　　県外から　 3,277 人 ＜県外からの内訳＞  滞在人口 / 県外ランキング　上位 10 件 1位 福岡県 931人（28.41%） 2位 佐賀県 332人（10.13%） 3位 東京都 277人（8.45%） 4位 熊本県 243人（7.42%） 5位 愛知県 169人（5.16%） 6位 大阪府 164人（5.00%） 7位 神奈川県 156人（4.76%） 8位 大分県 123人（3.75%） 9位 広島県 120人（3.66%） 10位 千葉県 118人（3.60%） その他 644人（19.65%）

（2）性別での動向について

前述の全体的な動向のうち、性別で分析を起こったところ、以下に示す表のとおりとなる。

		項目	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
平日	平均	総数	118,439	118,566	119,029	116,615	118,065	118,162	118,130
		県内	114,475	115,599	115,059	113,469	115,491	115,634	115,230
		男性	54,225	54,956	54,675	53,880	54,757	55,046	54,854
		(人数・割合)	47.4%	47.5%	47.5%	47.5%	47.4%	47.6%	47.6%
		女性	60,250	60,643	60,384	59,589	60,733	60,588	60,375
		(人数・割合)	52.6%	52.5%	52.5%	52.5%	52.6%	52.4%	52.4%
		県外	3,964	2,967	3,970	3,147	2,575	2,527	2,901
		男性	2,932	2,296	2,781	2,242	1,977	1,992	2,113
		(人数・割合)	74.0%	77.4%	70.0%	71.2%	76.8%	78.8%	72.8%
		女性	1,031	671	1,189	905	598	535	788
		(人数・割合)	26.0%	22.6%	30.0%	28.8%	23.2%	21.2%	27.2%
休日	平均	総数	119,549	119,248	119,073	117,739	120,238	119,473	118,882
		県内	114,455	116,555	115,324	114,795	116,573	117,079	115,489
		男性	53,964	55,312	54,657	54,238	55,155	55,505	54,662
		(人数・割合)	47.1%	47.5%	47.4%	47.2%	47.3%	47.4%	47.3%
		女性	60,491	61,243	60,668	60,557	61,418	61,574	60,827
		(人数・割合)	52.9%	52.5%	52.6%	52.8%	52.7%	52.6%	52.7%
		県外	5,094	2,693	3,748	2,944	3,665	2,394	3,393
		男性	3,094	1,885	2,386	1,882	2,277	1,613	2,047
		(人数・割合)	60.7%	70.0%	63.6%	63.9%	62.1%	67.4%	60.3%
		女性	2,000	808	1,363	1,063	1,388	781	1,346
		(人数・割合)	39.3%	30.0%	36.4%	36.1%	37.9%	32.6%	39.7%

		項目			８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計	平均
平日	平均	総数			119,700	117,953	118,096	119,113	121,288	1,423,156	118,596
			県内		114,865	115,190	114,841	115,387	114,240	1,379,479	114,957
				男性	54,471	54,771	54,627	55,049	54,554	655,867	54,656
				(人数・割合)	47.4%	47.5%	47.6%	47.7%	47.8%	—	47.5%
				女性	60,393	60,418	60,214	60,338	59,686	723,612	60,301
				(人数・割合)	52.6%	52.5%	52.4%	52.3%	52.2%	—	52.5%
			県外		4,835	2,764	3,255	3,725	7,048	43,678	3,640
				男性	3,067	2,085	2,386	2,630	4,150	30,653	2,554
				(人数・割合)	63.4%	75.5%	73.3%	70.6%	58.9%	—	70.2%
				女性	1,768	678	869	1,095	2,898	13,025	1,085
				(人数・割合)	36.6%	24.5%	26.7%	29.4%	41.1%	—	29.8%
休日	平均	総数			119,295	117,956	118,439	119,170	118,279	1,427,344	118,945
			県内		114,574	115,244	115,111	115,409	114,110	1,384,718	115,393
				男性	54,149	54,563	54,515	54,773	54,232	655,725	54,644
				(人数・割合)	47.3%	47.3%	47.4%	47.5%	47.5%	—	47.4%
				女性	60,425	60,681	60,595	60,636	59,877	728,994	60,749
				(人数・割合)	52.7%	52.7%	52.6%	52.5%	52.5%	—	52.6%
			県外		4,721	2,712	3,329	3,761	4,170	42,626	3,552
				男性	2,770	1,825	2,060	2,337	2,481	26,657	2,221
				(人数・割合)	58.7%	67.3%	61.9%	62.1%	59.5%	—	62.5%
				女性	1,951	887	1,268	1,424	1,689	15,968	1,331
				(人数・割合)	41.3%	32.7%	38.1%	37.9%	40.5%	—	37.5%

特徴としては以下のとおりとなる。

①県内からの来訪者について

- 男性よりも若干女性が多い。
- 平日及び休日並びに時期に関わらず、男女の構成比及び人数は変動が無いことから、季節的な要因ではなく、日常での定型的な移動であることが想定される。

②県外からの来訪者について

- 女性よりも男性の方が 1.5～3 倍程度多い。
- 基本的に、男女の構成比は平日・休日ともに男性が高いが、休日には女性の構成比が若干増加している。
- 季節的な変動としては、１２月、８月、１月の順番で来訪者数が増加している。特に平日においては１２月、８月は女性の構成比が急増する傾向が見られる。時期的には盆・年末年始となる。

（３）年齢別での動向について

前述の全体的な動向のうち、年齢別で分析を起こったところ、以下に示す表のとおりとなる。

		項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
平日	平均	総数	118,439	118,566	119,029	116,615	118,065	118,162	118,130
		県内	114,475	115,599	115,059	113,469	115,491	115,634	115,230
		20歳未満	6,418	6,700	6,636	5,755	6,792	6,823	6,776
		20歳台	10,992	11,423	11,387	11,085	11,441	11,470	11,378
		30歳台	14,324	14,461	14,374	14,260	14,393	14,371	14,349
		40歳台	18,213	18,300	18,190	18,022	18,250	18,302	18,203
		50歳台	17,355	17,499	17,382	17,236	17,405	17,474	17,465
		60歳台	20,085	20,139	20,050	20,043	20,108	20,103	20,034
		70歳台	16,927	16,914	16,907	16,912	16,921	16,926	16,898
		80歳台	10,160	10,163	10,132	10,156	10,180	10,165	10,127
		県外	3,964	2,967	3,970	3,147	2,575	2,527	2,901
		20歳未満	154	93	216	95	53	59	91
		20歳台	742	404	683	470	366	370	384
		30歳台	723	509	625	518	466	436	548
		40歳台	1,034	841	1,037	843	687	701	828
		50歳台	772	651	797	654	602	558	614
		60歳台	381	322	384	389	286	284	300
		70歳台	136	111	189	145	98	103	121
		80歳台	23	35	39	32	17	16	15
休日	平均	総数	119,549	119,248	119,073	117,739	120,238	119,473	118,882
		県内	114,455	116,555	115,324	114,795	116,573	117,079	115,489
		20歳未満	6,443	6,850	6,694	6,200	7,070	6,991	6,611
		20歳台	10,995	11,443	11,220	11,142	11,332	11,516	11,223
		30歳台	14,305	14,618	14,394	14,476	14,494	14,730	14,525
		40歳台	18,195	18,525	18,284	18,304	18,663	18,689	18,445
		50歳台	17,418	17,672	17,459	17,453	17,683	17,739	17,574
		60歳台	20,053	20,241	20,155	20,118	20,196	20,231	20,057
		70歳台	16,904	17,021	16,967	16,947	16,971	17,003	16,904
		80歳台	10,142	10,186	10,150	10,156	10,164	10,179	10,150
		県外	5,094	2,693	3,748	2,944	3,665	2,394	3,393
		20歳未満	381	100	146	86	246	86	139
		20歳台	1,403	493	763	528	811	389	636
		30歳台	928	408	576	491	602	391	616
		40歳台	1,063	691	942	765	809	617	870
		50歳台	815	593	789	590	709	522	657
		60歳台	340	287	368	317	333	248	319
		70歳台	133	107	150	140	132	114	125
		80歳台	31	15	14	26	24	29	32

		項目			８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計	平均
平日	平均	総数			119,700	117,953	118,096	119,113	121,288	1,423,156	118,596
			県内		114,865	115,190	114,841	115,387	114,240	1,379,479	114,957
				20歳未満	6,729	6,697	6,603	7,000	6,649	79,580	6,632
				20歳台	11,282	11,275	11,235	11,264	11,042	135,275	11,273
				30歳台	14,294	14,458	14,413	14,406	13,945	172,049	14,337
				40歳台	18,096	18,226	18,210	18,249	17,868	218,129	18,177
				50歳台	17,459	17,434	17,370	17,450	17,401	208,930	17,411
				60歳台	20,028	20,076	19,990	20,007	19,628	240,290	20,024
				70歳台	16,844	16,868	16,870	16,857	17,343	203,187	16,932
				80歳台	10,133	10,155	10,150	10,155	10,363	122,039	10,170
			県外		4,835	2,764	3,255	3,725	7,048	43,678	3,640
				20歳未満	491	88	103	145	536	2,124	177
				20歳台	923	429	462	459	1,458	7,150	596
				30歳台	785	458	536	602	1,359	7,567	631
				40歳台	1,148	737	868	969	1,635	11,329	944
				50歳台	868	590	681	817	1,195	8,798	733
				60歳台	422	324	387	455	553	4,488	374
				70歳台	173	126	188	253	263	1,905	159
				80歳台	25	11	31	25	48	317	26
休日	平均	総数			119,295	117,956	118,439	119,170	118,279	1,427,344	118,945
			県内		114,574	115,244	115,111	115,409	114,110	1,384,718	115,393
				20歳未満	6,553	6,564	6,431	6,829	6,475	79,713	6,643
				20歳台	11,165	11,237	11,262	11,151	10,844	134,529	11,211
				30歳台	14,304	14,527	14,535	14,434	13,973	173,314	14,443
				40歳台	18,116	18,341	18,320	18,430	18,019	220,330	18,361
				50歳台	17,433	17,483	17,467	17,522	17,421	210,323	17,527
				60歳台	20,008	20,030	20,053	20,015	19,590	240,748	20,062
				70歳台	16,841	16,889	16,880	16,877	17,388	203,592	16,966
				80歳台	10,155	10,174	10,162	10,152	10,399	122,169	10,181
			県外		4,721	2,712	3,329	3,761	4,170	42,626	3,552
				20歳未満	487	94	139	124	253	2,280	190
				20歳台	989	527	583	558	657	8,338	695
				30歳台	800	425	551	638	698	7,123	594
				40歳台	1,089	622	806	900	1,054	10,229	852
				50歳台	825	615	690	791	843	8,439	703
				60歳台	335	311	375	481	446	4,161	347
				70歳台	177	113	157	232	186	1,765	147
				80歳台	19	5	28	36	31	290	24

特徴としては以下のとおりとなる。

①県内からの来訪者について

- 30 歳台～70 歳台が占める割合が大きい。特に、60 歳台が月平均 20,000 人と移動が活発であることが分かる。
- 70 歳台以上は平日及び休日ともに移動が少ない。
- 平日及び休日並びに時期に関わらず、年齢の構成比及び人数はほぼ変動が無いことから、季節的な要因ではなく、日常での定型的な移動であることが想定される。

②県外からの来訪者について

- 20 歳台～50 歳台が占める割合が大きい。特に、40 歳台が月平均 852 人と移動が活発であることが分かる。
- 70 歳台以上は平日及び休日ともに移動が少ない。

・季節的な変動としては、１２月、８月、１月の順番で来訪者数が多い。特に 20 歳未満～40 歳台に動きが見られる。年齢ごとの詳細な特徴は次のとおりである。
・20 歳未満は１月、５月、８月、１２月に他の月よりも３～５倍の来訪となっている。主に学生の年齢層であることから、帰省・旅行等が想定される。
・20 歳台は１月、３月、５月、８月に他の月よりも２～３倍の来訪となっている。時期的には年始、新社会人・人事異動、ゴールデンウイーク、お盆となっている。
・30 歳台及び 40 歳台は１月、８月、12 月に他の月よりも 1.5～２倍の来訪となっている。時期的には年末年始、お盆となっている。
・50 歳台は時期的な変動があまり見られないが、12 月の平日のみ約 1,200 人と来訪者が急増している。
・60 歳台以上となると、平日及び休日ともにほぼ時期的な変動が見られない。

（４）総論

県内・県外から諫早市への来訪者の動向について、総数、時間帯別、性別、年齢別に分析を行ってきたが、総じて以下の傾向が見られる。

①県内からの来訪者について

・諫早市への来訪者のうち、90%強を占めている。
・変動がほぼ見られないことから、通学、通勤、通院等の日常的な移動であると想定される。

②県外からの来訪者について

・諫早市への来訪者のうち、約５%前後となっている。
・１月、８月、12 月の来訪者が他の月よりも倍近い人数となっている。
・８月、12 月のお盆、年末の時期について、女性の構成比が増加しており、なお且つ、20 歳未満、30 歳台、40 歳台の人数が多いことから、ファミリー層での帰省等の要因が想定される。
・その他の時期については、月ごとに変動があり安定していないことから、県外からの通学や通勤といった日常的な移動ではなく、非日常の移動であることが想定される。

基本的に、**諫早市への来訪者をターゲットとした事業展開を行う場合は、費用対効果の観点からも大きな効果が見込まれるのは、総数的に県内から諫早市への来訪者と考えられる。**